

# インパルスノイズ試験装置

【ノイズ研究所 INS-4020】 令和8年1月導入



装置本体



ラジエーションプローブ



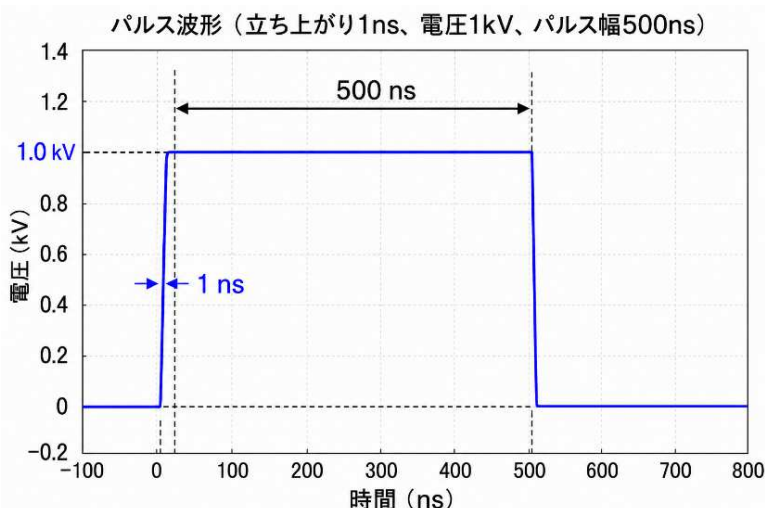
カップリング・アダプタ

所有治具

- ・スイッチングデバイスの接点間の放電、電子モーターから発生するアーク放電などによる立ち上がりの速い高周波ノイズを模擬的に発生し、電子機器の耐性を評価する試験装置です。
- ・ショートプラグ採用により、コモン/ノーマルモードを容易に設定できます。

仕様	
関連規格	JEMA JEM-TR177 JEC 2501
仕様、性能	出力電圧：最大2kV 極性：正/負 立ち上がり時間：3ns以下 終端抵抗：50Ω パルス幅：50～1000ns 重畳モード：コモン/ノーマル
試験環境	シールドルーム
使用方法	
	項目
委託試験	—
設備使用	電気計測機器、 電磁波遮蔽システム（シールドルーム）

\* 料金は別途料金表をご確認ください。



インパルスノイズ波形イメージ

担当部署：技術強化支援部